

一般質問



3月会議では4人の議員から5件の質問がありました。

【一般質問】町の色々な課題等について、議員が町長等に対して質問や提案をすることです。



熊野 茂夫議員

これまで、福祉法人と民間の訪問介護事業所で当町の介護サービス事業を展開してきましたが、利用者の減少やニーズの変化で経常収支悪化の懸念や介護従事者の確保も厳しい状況にあります。

介護事業所継続のための支援と、特に介護従事者確保のための施策は急がれると思いますが、町長の考えをお伺いいたします。

動画は
こちら



福祉

問

介護事業所への支援と、
介護従事者の確保を

答

資格取得費用や外国人従事者
雇用時の助成を行っています

鳴海町長

社会福祉法人に対する補助金増額や車両購入に係る補助金の新設など、社会福祉協議会の経営安定化に向けた支援を行っております。陽光園には、施設の大規模改修に対する補助金など、**基礎的な経営基盤安定に重点を置いて支援**しております。

介護関連資格取得費用や外国人従事者を雇用した場合の助成も行っております。

動画は
こちら



防災

問

避難路の管理状況と
新たな避難路の整備は

答

地域の実情を調査し、
津波対策に取り組みます



藤山 大議員

町民と議員との懇談会では災害に対して危機感や不安を抱いている意見が多くありました。

避難路の整備について、町長および教育長に伺います。

【町長】

- ①避難路の**管理状況**は
- ②**一人では動けない方**の避難対策は
- ③**新たな避難路**の整備
- ④津波を防ぐ**ブロックの設置**は

【教育長】

- ①幼稚園、小学校、中学校、高校の**避難訓練実施状況、避難経路**は

鳴海町長

- ①**春と秋に草刈り**実施。
- ②1人で避難できない方は、**地域住民による安否確認や避難支援等が重要**です。
- ③新たな避難路整備は、**様々な対策の検討が必要**と認識しています。
- ④**引き続き道に対し要請**を行っていきます。

小野寺教育長

- ①実施状況は幼稚園、各学校とも**年2回**。
避難先は次のとおりです。
幼稚園：月崎ニュータウン広場、福島小学校：総合体育館・福祉センター、福島中学校：校舎3階、吉岡小学校：メモリアルパーク、高校：校舎屋上。



小鹿 昭義議員

青函トンネルは、重要な役割を担っており、維持補修を徹底しなければなりません。

工事関係者の当町に及ぼす経済効果も大きく、「第二青函トンネル実現」の気運を盛り上げる活動に連動させる観点からも、現状をしっかりと把握しておくべきと考えております。

青函トンネルの現状、維持補修状況などについて、どのような情報を共有されているかをお伺いいたします。

動画は
こちら



第二
青函

問

青函トンネル補修工事の
状況把握は

答

工事着手前に説明を受け
把握している

鳴海町長

工事の概況は、鉄道運輸機構より、補修工事着手前に説明を受け、把握しています。

先進導坑、作業坑等のトンネルの一部において変状が確認され、補修工事を行っております。

北海道新幹線札幌開業にあたり、第2青函トンネルの必要性・重要性は益々高まっていくと考えていますので、引き続き、気運の醸成に向けた活動を展開してまいります。

動画は
こちら



産業

問

今後の養殖コンブ業について

答

各機関と連携し、早期に対策を
講じる必要があると認識している

平沼 昌平議員

気候変動により海水温が上昇し、天然真昆布が減少する中、安定した生産を支えるのが養殖コンブですが、**海水温の上昇は養殖昆布にも影響が出ているのではないかと心配しております。**気候変動と海水温上昇は急激に改善することはなく、簡単に改善されるものではありません。

種苗施設も完成し**安定生産を進めるにあたって、陸上での養殖・海水温にあった海上での新たな養殖産品を見出す事も必要と考える**がお考えを伺いたい。

鳴海町長

近年の高水温が昆布養殖に与える影響を懸念していますが、生産者等からは現時点で大きな影響は出ていないと伺っています。

養殖昆布へのヒドロゾア（毛）付着の対応として、昨年からの収穫時期を早めるなどの対策を行っています。今後、包括連携を締結している各大学や研究機関と連携を図り、早期に対策を講ずる必要があると認識しております。

新たな養殖産品は、現状では厳しい状況ですが、生産者や漁協と話し合いながら、必要に応じて可能性を模索したいと考えています。

※平沼議員からは、1日目に「石川県能登半島地震を受けて当町の防災対策は」という質問がありました。

動画は
こちら

